

港区立御成門中学校
令和4年度 授業改善推進プラン

1 区学力調査、児童・生徒の学力向上を図るための調査の結果を踏まえた課題

国語	<p>1年…文章を書く力や表現力は身につけているものの、漢字や表現技法といった知識・理解に課題がある。</p> <p>2年…基礎の定着に生徒の幅が見られる。特に漢字を覚え、正しく書くことや文章を書いて推敲することなど書くことに課題が見られる。読書意欲があり、言葉に対する関心が高い故に繰り返し復習し、基礎を固めることが必要である。</p> <p>3年…理解力があり、学ぶ意欲が高く基礎基本が身につけている。しかし、作文や相手に何かを伝えようとするに課題が見られる。</p>
社会	<p>1年…基礎基本は定着しているが、授業のまとめに実施するICTを活用した探究活動について課題がある。</p> <p>2年…基本的な用語等は理解している生徒が多いが、同じ基本でも地理的分野における世界や日本の主な地名などの理解が不十分な生徒がみられる。また、入力と比べ筆記になると記述できない生徒が多い。</p> <p>3年…定期考査の平均点が高く、基礎基本は身につけている生徒が多いが、分野による差や個人差がみられることが課題である。</p>
数学	<p>1年…計算の基礎や割合、速さ、単位変換など小学校からの延長の内容に課題がみられる。</p> <p>2年…基本的な計算方法は理解しているが、少数や分数の計算に課題がある。</p> <p>3年…基本的な計算について、計算方法を理解しているが、スムーズに計算できるほど定着できていないところに課題がある。既習の数学用語の理解に課題がみられる。</p>
理科	<p>1年…生物の分類に関して、基本的な用語等は理解している生徒が多いが、光の作図に関しては、理解が十分でない生徒が見られる。また、基本的な実験器具の操作について課題がある。</p> <p>2年…普段の授業や定期考査から、基礎的な学力は身につけている。しかし計算問題に関しては課題があり、簡単な計算もできない生徒が多くみられる。</p> <p>3年…基礎的な学力は身につけており、実験結果をもとに思考を巡らせることができている。その一方で、実験の操作について課題がある生徒が見られる。また、計算問題に関しても課題がある。</p>
外国語	<p>1年…語彙の知識や、基本的な文法の理解に課題がある。</p> <p>2年…語彙の知識に課題が見られる。また、時制や三人称単数現在形など、語形変化に対応する力を必要とする。</p> <p>3年…長文読解において、内容の要点を正確に理解する力に課題がある。また、その場で考えて発話したり書いたりするなど即興性に課題がある。</p> <p>3学年を通して習熟度の差が大きいことが感じられる。</p>

2 各教科の具体的な授業改善

	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業導入での徹底した既習事項の復習を行う。くり返すことで基礎の定着を図る。また、ペア学習等生徒同士が教え合う時間をつくり、言語活動を充実させる。 ・単元の終わりに行うまとめシートによる学習の定着を図る。また、振り返りシートも併用し、身につけられていない課題を見つけ、解決に向けた学習活動を一人ひとりが自分で判断し実践できるよう工夫ある指導をICTタブレット活用し実践する。

	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の確実な理解のための復習確認テストや、地図や統計、史料等を読み取る技能の確実な定着を図るための演習を行う。 ・社会的事象を考察し、自ら判断し、その過程や結果を言葉や文章や作品等を通して表現できるような学習活動を行うことで能力の伸長を図る。

数学	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・計算方法や用語など、既習事項の確認を意識的に行う。 ・既習内容の計算技能を高める。 (授業導入時の計算ドリル、定期テストへの出題など)

理科	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し計算問題に取り組みせ、基礎的な計算能力と計算の考え方を身に付けさせる。 ・正しい実験器具の使い方について、説明するだけでなく、操作の仕方について動画を視聴しながら実際の操作や説明を行う。

音楽	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・思考力、判断力、表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・他者と協働しながら、音楽表現を生み出したり音楽を聴いてそのよさや価値等を考えたりしていく学習の充実を図る。指導方法としては、自分の考えを発表し合う場面、言葉で説明する場面、よさや価値等を他者に伝える場面を、題材中に意図的計画的に設定する。 ・音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、音楽科の特質に応じた言語活動を適切に位置付けるよう指導を工夫する。

美術	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	・思考力、判断力、表現力	<ul style="list-style-type: none"> ・題材ごとの作品カードに自分の想いや目標を毎時間考えて記入し振り返ることで、自分で作るものを考え、そのために必要な情報を集め、表現方法や技法を考えることを行い、自分だけの想いの込められた作品づくりができるようにする。 ・自分の想いを持つことで友達の作品の想いや意図を感じ豊かな感性を持てるよう鑑賞の機会を作る。

保健体育	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力 	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共修授業を通して協力・責任・参画・共生の育成を図る。 ・単元により関連して高まる体力が異なることを知ることで、技能向上や体力向上を目指す。 ・ペア活動、グループ活動、タブレット学習を通じて自分の考えをまとめたり、伝えたりする機会を作る。

技術・家庭	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ・知識及び技能 ・思考力、判断力、表現力 ・生活に活用する能力 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活と技術についての基礎的な理解を促し、生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を構想することで、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けた工夫や創造をするための実践的な態度と思考を養う。

外国語 (英語・国際)	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	<ul style="list-style-type: none"> ・知識や語彙の定着 ・知識や語彙を活用する能力 	<ul style="list-style-type: none"> ・スペリングテストを実施し、語彙力を身に付けさせる。 ・単元評価プリントなどで復習を繰り返し、定着した知識を活用できるようにする。 ・少人数習熟度別授業や ICT 機器の特性を生かし、個に応じた指導の充実を図る。

道徳	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多角的・多面的に考え、自己の生き方についての考えを深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・時節にあった題材を用い、生徒の気持ちに寄り添った共感的な授業になるよう課題設定を行う。クラスメイトの意見を受容し、互いを認め合える機会となるよう、意見共有の場を増やす方法を工夫する。学年教員が全クラスの道徳授業を担当することで多種多様な考え方や価値観を共有する機会を増やす。

特別活動	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	多様な他所と協働する行動の仕方を身に付け、人間関係の課題を見だし合意形成を図り、自己実現を図ろうとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒相互の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方や資料等を手掛かりに考えたり話し合ったりすることを通して、自己の考え方を協働的に広げ深め、対話的な学びの実現を図る。

総合的な学習の時間	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
	探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら積極的に社会に参画する態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的な活動を中心に、協働学習の推進を行う。 調べ学習やその他活動においても、各種 ICT 機器を活用しながら、他者の意見を参考にし、自らの考えを深められるよう指導の工夫を行う。活動がどのように社会に影響するか等、実際の社会につながる指導を織り交ぜ、興味喚起の強化を行う。